



2014年4月20日

みなさん、こんにちは。

今回の「博物館だより」は、明石市制 95 周年記念・春季特別展「絵画でめぐる 京都・美の探訪」の関連イベント「学芸員による作品解説」(4月16日実施)の様子と、「ロビーコンサート」、ワークショップ「エコバッグ作り」についてご案内します。



学芸員による作品解説

4月16日(水)に“学芸員による作品解説”を実施しました。今回の展示作品 88 点の中から、約 30 点を紹介。作品解説では、「京の百景」「京の四季」「いのちの賛歌」のシリーズについての説明から始まり、その後、作品ごとの解説を実施。作品の見所や注意点、作品と額縁との関係、また作品の舞台が映画のロケ地になったことといったユニークな話題も紹介。その中に、明石出身の日本画家・正井和行氏の作品もあります。

学芸員の作品解説を聞いたあとで作品を観覧すると、今までとは違った目線で作品を鑑賞することができて、より展覧会を楽しめるのではないのでしょうか。



ぜひ、次回の“学芸員による作品解説”にご参加下さい。

■学芸員による作品解説(約30分)※要観覧券。※当日自由参加。
日時:4月26日(土)・30日(水)、5月3日(土)・10日(土)・14日(水)
※水曜日は11時～、土曜日は①11時～ ・ ②15時～



※要観覧券。 ※当日自由参加。

■ロビーコンサート (約30分)

日時:5月11日(日)14時～
出演:金岡伶奈(ソプラノ)
早川藍香(ピアノ)

◎ワークショップ「エコバッグ作り」※要観覧券。

開催日時:5月18日(日)10時～15時

参加費:無料。 当日自由参加。

定員:先着50名程度

※一人につき約20分～30分で完成。

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com>

次回の「博物館だより」をお楽しみに。